# 2019 SUMMER !

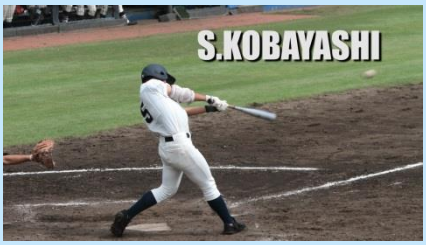
## 茨城県立太田第一高等学校野球部 9

○２０１９年　夏　３年生メンバー（１）

# 2019 SUMMER !

## 茨城県立太田第一高等学校野球部 10

○２０１９年　夏　３年生メンバー（２）



# 2019 SUMMER !

## 茨城県立太田第一高等学校野球部 11

### ○２０１９年　夏　３年生メンバー（3）

３年生１３名の夏が終わりました。目標は当然ながら「甲子園」でした。しかし、その夢は残念ながら叶いませんでした。昨年夏にスタートしたこのチームも、石川主将を中心にその大きな夢に向かって全力を尽くしました。もちろんここまで順風満帆に来たわけではありません。ケガに泣いた者、持病に苦しめられた者、自宅が遠く、学校まで約２時間かかる者もいました。エースで四番の佐藤（真）も新聞の記事にあるように、球春到来の4月、自身の強烈なバットスイングで左手を負傷、診断は有鉤骨骨折。秋の悔しさを晴らすべく、厳しい冬に鍛えに鍛えてきて、いよいよ春という矢先でした。本人はもちろん、全員がショックを受けました。しかし、何とか夏に間に合わせるため急遽手術を決断。その逆境を一か月以上のリハビリで乗り切り、6月の珂北大会で見事に復活しました。その間、チームメイトに支えられ、また、苦しい自分との戦いの中で心技体も成長し、いよいよ夏を迎えました。その成長ぶりは、あの夏の素晴らしい気迫のピッチングが証明してくれました。8回に相手打線につかまったものの、そこまで無失点。特に7回裏の大ピンチを凌いだ炎の力投は圧巻でした。強いキャプテンシーでこの強打のチームを引っ張ってきた石川主将の「打たれたのはアイツの責任じゃない。打てなかった自分たちの責任」というコメントには、部員全員からの労いの思いが込められていました。

3年生、ここまで本当にお疲れ様でした。冬を越えてからは本当に力をつけました。特にバッティングに関してはワクワクさせてくれる強力打線が出来ました。「甲子園」という宝珠は手にすることは出来ませんでしたが、仲間とともに切磋琢磨した2年と4か月という時間と、スタンドからの溢れんばかりの大きな拍手が、今後の人生の宝物になるでしょう。次の目標に向かって新しい一歩を力強く踏み出してください。期待しています！

# 2019 SUMMER !

## 茨城県立太田第一高等学校野球部 12

熱い応援を本当にありがとうございました。

2019夏

太田一高野球部
2019